

第 36 回（2013 年度）懸賞論文 チェックリスト

論題： _____

応募論文について、以下の項目を満たしているか確認のうえ✓をつけてください。
 所定の条件、論文としての体裁を満たしていない場合、失格となることがあります。
 必ず募集要項等に目を通し、不備のないよう注意してください。

- 「論文要旨 提出用シート」は添付してありますか
- キーワードは記入してありますか（記入必須。2～3 個程度）
- 目次ページはありますか
- 目次ページを 1 ページ目とし、目次・本文に頁付けをしてありますか
- 文献のリストはついていますか
 - ・文献リストには、著者名、編者名、翻訳者名、書名あるいは論文名、掲載誌名、発行年、出版社名等を、明記すること。特にインターネット上の資料を掲載する場合には出典がはっきりしない場合があるので、URL およびアクセス年月日も付記すること。
 - ・インターネット上にある資料でも、書籍や雑誌、報告書など印刷媒体がある場合は、印刷媒体を優先すること。
- 参考・引用した全ての資料について、出典を明記してありますか
- 注は番号をふり、章末あるいは全体の末尾にまとめて記入、あるいはページ毎に脚注として記入してありますか（なお引用注については、引用箇所ページ数も必ず入れること）
- 論文字数は守られていますか（論文字数は原則として 24,000 字以内。ただし、註・文献・図表・統計類を含む。表紙および目次は除く）
- 誤字脱字はありませんか
- 教員による推薦は得ましたか（教員による推薦を得ていない論文は予備審査の対象となります）
- 提出用論文は、紙媒体（3 部）と電子媒体の両方を用意しましたか

剽窃(ひょうせつ。他人の文章などの字句または説を、ことわりもなく盗んで自分のものとして発表すること)は許されない行為であり、学生の本分に著しく反する行為です。剽窃とみなされる箇所がある場合、失格となります。また、剽窃が発覚した際には、所属学部へ通知します。なお、受賞後でも遡及して受賞を取り消すほか、何らかの処分の対象となる可能性があります。文献については必ず適切な書き方で出典を明記するよう心がけてください。

＜注意＞

応募論文が受賞あるいは入選した場合、応募代表者および共同作成者の学部学科・学年・氏名(フルネーム)・顔写真・論題・キーワードについて、本学 HP や各学部掲示板・『法政大学懸賞論文優秀論文集』・大学が発行するその他の印刷物等で公表することがあります。また、一部の論文については、法政大学学術機関リポジトリへの登録を行います。